

10月は臓器移植普及推進月間

2011年度グリーンリボンキャンペーン 概要のお知らせ

10月は臓器移植普及推進月間です。毎年、各都道府県による地域に密着したさまざまな移植普及イベントが行われますが、社団法人日本臓器移植ネットワーク（本部：東京都港区、理事長：野本亀久雄）は、アステラス製薬株式会社（社長：畑中 好彦、以下、アステラス製薬）の支援により今年も臓器移植の普及啓発を図るために「グリーンリボンキャンペーン」を全国展開します。

本年度は、より多くの方に臓器移植について認知促進を図り、大切な人と話をして意思を表示して頂きたいとの願いを込めて、1997年に臓器移植法（「臓器の移植に関する法律」）が施行された“10月16日”を、「グリーンリボンDAY」と制定する等、様々なキャンペーンを展開いたします。

主なキャンペーンプログラムは以下の通りです。

《記》

■「グリーンリボンDAY」制定記者発表

■「グリーンリボンDAY」制定記念トークイベント

『公開授業「話そうを探そう！スクール」』

●日程：10月16日（日）

●出演

○「グリーンリボンDAY」制定記者発表

・日本記念日協会 加瀬清志 代表

・（社）日本臓器移植ネットワーク 広報・普及啓発部 部長 雁瀬美佐

・メッセンジャー関根麻里さんビデオメッセージ

○『公開授業「話そうを探そう！スクール」』

<先生役>

・トキワ松学園中学校・高等学校 保健体育科教諭 佐藤毅先生

・恵泉女学園大学学長 日本生命倫理学会会長 木村利人先生（ビデオ出演）

・（社）日本臓器移植ネットワーク 広報・普及啓発部 部長 雁瀬美佐

<生徒役>

・トキワ松学園中学校・高等学校の生徒とその親（4組8名）

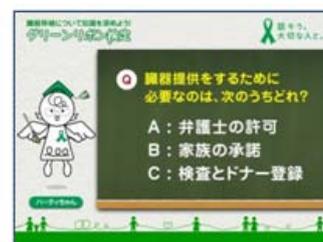
・大学生とその親（16組32名）

※制定記念トークイベント『公開授業「話そうを探そう！スクール」』の様子は、

10月下旬より約1ヵ月間グリーンリボンキャンペーン・WEBサイトでご覧頂けます。

■グリーンリボン トレインチャンネル

- 日 程 : 10月17日(月)～1週間
- 概 要 : 新型車両車内ビジョンによるグリーンリボン検定のお知らせ
- ＜掲出路線＞ JR東日本 山手線、中央線、京浜東北線、京葉線 延べ218編成



■グリーンリボン ランニングフェスティバル

- 日 程 : 10月23日(日) 09:00～13:00
 - 概 要 : 移植者やドナーファミリー、一般ランナーが共に走るランニングフェスティバル(参加者:約3000名※予定)
谷川真理さんによるランニング教室やファンランを実施
ドナーとそのご家族を称え感謝するバルーンセレモニーやメッセージシールの掲出も行います。
(会場) 国立競技場および神宮外苑コース
(主催) NPO 法人日本移植者協議会、(社)東京陸上競技協会、東京新聞 東京中日スポーツ
(主管) (社)東京陸上競技協会
(後援) 厚生労働省、東京都、千代田区、新宿区、(社)日本臓器移植ネットワーク 他
(協賛) アステラス製薬 他
- ※応募受付は既に締切りました

■グリーンリボンキャンペーン ラジオ放送

- [1] ●日 程 : 10月28日(金) 25:00～29:00内
※10月16日(日)時事通信ホールにて公開収録
- 放送局 : TOKYO FM ※JFN 全国38局フルネット
 - 番組名 : 「やまだひさしのラジアンリミテッド・フライデーpresents
Life is Beautiful!!」
 - 概 要 : 臓器移植の現状を聞き、考え、話すトーク&ライブ
 - 出演者 : ・熊木杏里(アーティスト)さん
・(社)日本臓器移植ネットワーク広報・普及啓発部 部長 雁瀬美佐
・やまだひさし(DJ)
- [2] ●日 程 : 10月30日(日) 06:30～07:00内
- 放送局 : TOKYO FM ※JFN 全国38局フルネット
 - 番組名 : 「JGLIS RUN GIRLS SUNDAY」
 - 概 要 : 10月23日に開催されるグリーンリボンランニングフェスティバルの様相や移植者・参加者の声を紹介

■グリーンリボンキャンペーン・サイトのリニューアル

- リニューアル日：2011年9月13日
- リニューアル内容

- ・大切な人と話したみんなの会話を見たり投稿できる「話そう辞典」の新設
- ・グリーンリボン検定問題のバージョンアップ等

※「話そう辞典」への投稿者、グリーンリボン検定合格者には、関根麻里さんデザインのグリーンリボンピンバッジと意思表示カードをプレゼント。



■グリーンリボンキャンペーンポスターの掲出

- 掲出期間：10月～（東京メトロ全駅での掲出は10月7日～13日）
- 掲出場所：（社）日本臓器移植ネットワーク及び都道府県行政関連各所、全国の医療機関、メトロ全駅等
- 概要：2011年グリーンリボンキャンペーンメッセンジャー関根麻里さんによる「きょう、話してみよう」をテーマにしたポスター掲出



以上

<グリーンリボンとグリーンリボンキャンペーンについて>

グリーンリボンは、世界的な移植医療のシンボルです。グリーンは成長と新しいいのちを意味し、“Gift of life”（いのちの贈りもの）によって結ばれた臓器提供者（ドナー）と移植が必要な患者さん（レシピエント）のいのちのつながりを表現しています。

（社）日本臓器移植ネットワークをはじめとする関連団体ではこれまでもグリーンリボンを胸につける運動などを行ってきましたが、より多くの人に移植医療について理解してもらうため、毎年10月の臓器移植普及推進月間を中心にグリーンリボンキャンペーンを展開しています。臓器を提供してもいいという人と移植を受けたい人が結ばれ、よりたくさんいのちが救われる社会を目指しています。

*アステラス製薬は2004年よりこのキャンペーンを支援しております。

報道関係の方のお問い合わせ先

<グリーンリボンキャンペーンに関する問い合わせ先>

（社）日本臓器移植ネットワーク 広報・普及啓発部

担当：栗原、雁瀬 TEL：03-5501-3360

アステラス製薬株式会社 広報部

TEL：03-3244-3201